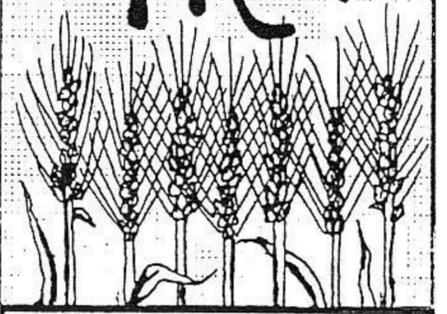


麦の穂



1996. 第6号
荒木脳神経外科病院
新聞委員会発行
責任者：荒木 攻

広島市夜間救急体制について

——夜間救急の現状と、今後の改善案とは——

皆さんが、夜間急に具合が悪くなったとします。それが命にかかわる病気かもしれないと考えた時、一刻も早く設備の整った、専門の病院に行きたいと思うでしょう。そして、救急車を呼びます。ところが、運が悪い場合は受け入れ病院がみつからず、たらいまわしにされ、どんどん具合が悪くなってしまう……こんな事が、時には起こっているのです。

救急医療は一次救急（救急告示病院とかかりつけ医）、二次救急（病院群輪番制病院）広島地区では、現在は舟入病院が内科・小児科のみ受け入れ、三次救急（救命救急センター）とに分類され、

それぞれの機能が最大限に発揮されることを望まれます。

しかし、現実には広島地区では公的病院の救命救急センターも充実しておらず、又、病院群輪番制もうまく機能せず、結果的に当院のような私的専門病院が救急医療の重要な役割を担ってきたのです。さて、この度広島市は、救急医療体制を充実させる為、救急医療対策検討特別委員会を設置し、8月初めに第一回の会合がもたれました。委員は市衛生局、消防局、医師会、病院協会や一般病院の代表者数名で構成され、当院長も含まれています。検討される案のうち、特に当院

に関係するのは、二次救急医療での病院群輪番制病院の数と、診療科目を充実させ、初期救急医療施設からの移送や救急隊の搬送を円滑に行える体制を作ることです。病院群輪番制病院については、昭和52年の厚生省の「救急医療対策事業実施要綱」に基づいて、広島県が、

- ① おおむね100床以上の一般病床を有する病院
- ② 専用病床が確保されており、常時収容が可能であること
- ③ 少なくとも、内科・外科については常時対応出来ること

以上3つの基準を示しています。今後は、この輪番制病院に救急医療の実績のある病院に広く参加をしてもらい、内科・小児科・外科・整形外科・脳神経外科の診療科目毎に当番病院を割り振り、一夜当たり複数の病院で輪番制を行いたいとしています。これにより、救急患者のたらいまわしもなくなり、又、医療機関も他科への患者のスムーズな紹介が可能となるわけです。

さて、当院は平成7年度の夜間の救急受け入れが、219件（脳神経外科のみ）あり、広島市近隣の脳神経外科の救急患者の57%を当院とK病院とで、引き受けてい

るそうです。新たに、病院群輪番制がとられる様になれば、当院とK病院が脳神経外科の基幹病院として、全体の66%の救急患者を受け入れて欲しいと、委員会からの申し出があります。

2病院が交替で、救急を集散的に扱えば、医療スタッフの集中配置、病床の有効利用、メリットもある事と思います。

又、当院が脳神経外科専門病院として、日夜救急に貢献してきたことへの正当な評価と思えば、大変喜ばしい事です。行政が、本来公的病院の救急医療体制を早急に整備すべきところ、その不備を私的病院に廻してきたことと考えれば、割り切れない気も致します。

今後、新輪番制がスタートするまでには、「患者さんが特に希望する病院があった場合はどうするのか？」とか、「当番日以外に、救急を受けた場合はどうするのか？」、「当番日以外に、近くで起こった事故等はどうなるのか？」とか、種々の問題点を一つ一つ解決して行かなければならないと思えますが、充実した救急医療体制が早期にスタートする様、期待したいものです。

（久保田 智子）

遊ばいんと遊

宿泊 湯布院 布院 院 ハーブワールド

雇用促進事業団による福祉施設だが、驚くほど充実した施設を誇っている。なかでも合計6つの浴場がある「悠湯ランド」はぜひ行ってみたい所。百人が入浴できるガラス張りの内湯、流水浴槽や打たせ湯、スチームサウナ、露天風呂が男女別に備わっている。露天風呂は巨岩が配され東屋もあり、広々として解放感も満点だ。湯布院の街から、県道11号を別府方面へ約2km行った、山合の盆地に建つが、美しい緑に囲まれた静かな環境も旅の心を癒してくれるに違いない。客室が並ぶ合掌造りの棟には、レストラウンや人気の湯布院茶を売る売店が、近くにはテニスコートもある。地鶏や川魚を使った旬の料理は味わい深い。

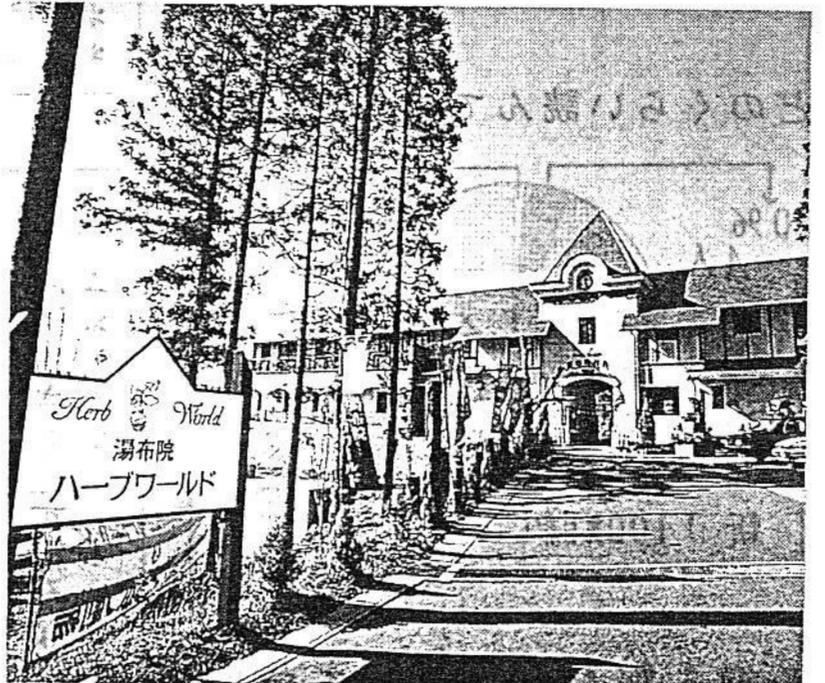
♡♡♡♡♡

遊ばいんと遊

阿蘇九重国立公園内にある遊園地。豊かな自然から得られる爽快感と共に、限界ギリギリとも思われる恐怖が体験できるレジャースポット。

日本初木製コースターのジューピター、地上25mから落下するバンジージャンプ、最高51度まで傾きながら強烈な回転が加わるスーパードラゴン、40mの高さから足場のないゴンドラで垂直に落下するニートンなどは、いずれも、これまでの絶叫マシンを上回るスリルだ。

また夏休みには世界最大級のウォーターシュート、ポセイドン30がオープン予定。一度訪れたことがある人でも再度行ってみる価値は十分にある。



湯布院ハーブワールド

遊ばいんと遊

地獄めぐり(別府)

噴気、熱湯、熱泥を地上に噴出させ、地熱のパワーを見せつける地獄。別府観光といえば地獄めぐりといわれるほど定番のスポットだ。2時間ほどかけて点在する8つの地獄を見て回る。(海地獄・山地獄・かまど地獄・白池地獄・鬼山地獄・金竜地獄・血の池地獄・龍巻地獄など)

退職者

H8・7・31 看護学生
H8・7・31 看護補助者

小川 由布子
三浦 克栄

ずいひつ

『男はつらいよ』—寅さんの魅力—

長尾 聖一

八月四日、渥美清氏が永眠されました。小学生の頃より『男はつらいよ』を欠かさず見てきた私としては残り少ない浅草芸人がまた一人亡くなったという事以上に「古き良き庶民的な男」の典型(寅さんのこと)が見れなくなったことを残念に思います。寅さんの映画の魅力について簡単に書いてみます。①寅さん自体のもつ魅力:社会的にはアウトローですが、世のしがらみや恋愛で苦しんでいる人にとって、うまく問題を解決してくれる人ではなく、いつも心の傷を癒してくれる人物です。②ロケ地の風物の映像化が巧みです:この風景が人物の心情とオーバラップし「山田洋次の世界」をつくり出しています。長年、寅さんを撮り続けた名カメラマンも他界されたそうです。

③お決まりのラストシーン:お盆に上映されるものですと、かき氷をかくシーンのアップに続き人助けはしたものの、失恋のためとらやを出て行った寅さんの旅先からの葉書の朗読、そして、夏祭で軽快な啖呵売をする寅さんのシーンで終わります。正月に上映されるものでは、日本晴れの空に上がる凧と、晴着、獅子舞のお囃子になります。このラストシーンが、寅さんの、お人よしが故の少々の悲しさ、さわやかさを醸し出します。

若い人には、後藤久美子がマドンナの最近の三作をお勧めします。寅さんが、甥のミツオに女性の愛し方を指南しています。恋愛に失敗ばかりしている伯父と、不器用な甥のやりとりがおもしろいですよ。極楽浄土で笠智衆の御前様が「寅、お前も来たか。」と言っているかも知れません。

合掌

